



ドン・ボスコ  
生誕200周年  
BICENTENARY OF BIRTH



よろこびの  
花を咲かせよう！

祝賀期間 2014年 8月16日<sup>土</sup> ▶ 2015年 11月23日<sup>月</sup>  
200回目の誕生日は2015年8月16日

**司会** 2015 年 8 月 16 日、私たちは創立者聖ヨハネ・ボスコ生誕 200 周年を迎えます。  
 これまで 3 年間、ドン・ボスコの生涯・教育・こころを知ることを通して、その準備をしてきました。  
 そして今日いよいよ、喜び祝う 1 年間が始まります。  
 このお祝いは、単なる記念日やイベントではありません。  
 この 1 年を通して、私たちが、ドン・ボスコが示してくださったように生きる決意を新たにし、同じこころを持つ多くのサレジアンとのつながりを深めるための期間といたしましょう。  
 今、ここに集う方々と心をひとつにして、この祈りのひと時をすごしましょう。

**入祭の歌 聖者ドン・ボスコ**

作詞 マルジャリア神父  
 作曲 チマッティ神父

Moderato

せい じゃ ドン ボスコ わかもの のち

ちーよ われらのこころを つねにつよめ  
 ゆくてをしめし てもにかたり

たまえ ドンボスコよ サレジオわれ  
 たまえ せかいのとも

ら つねにしたがう おんみのあと  
 と もとめてあゆまん とわのへいわ

に われらあゆまん おんみととも  
 を せかいのとも

に 2.せい と

## あわれみの賛歌

♩ = 72-76 CL  
IK

主 - よ あわれ みたまえ 主 - よ あわれ - み -  
た まえ  
た ま え 主 - よ あわれ - み - た ま え キリストよ た まえ  
あわれ みたまえ キリストよ あわれ み た ま え  
キリストよ あわれ - み - た ま え 主 - よ え  
た ま え  
あわれ み た ま え 主 - よ あわれ - み - た ま え  
主 - よ あわれ - み - た - ま え

## ことばの典礼

### エレミヤの預言 (エレミヤ1・4-9)

主の言葉がわたしに臨んだ。

「わたしはあなたを母の胎内に造る前から あなたを知っていた。母の胎から生まれる前に わたしはあなたを聖別し 諸国民の預言者として立てた。」

わたしは言った。「ああ、わが主なる神よ、わたしは語る言葉を知りません。わたしは若者にすぎませんから。」

しかし、主はわたしに言われた。「若者にすぎないと言ってはならない。わたしがあなたを、だれのところへ遣わそうとも、行って わたしが命じることをすべて語れ。彼らを恐れるな。わたしがあなたと共にいて 必ず救い出す」と主は言われた。

主は手を伸ばして、わたしの口に触れ 主はわたしに言われた。「見よ、わたしはあなたの口に わたしの言葉を授ける。」

## 答唱詩編 新しい歌を主に歌え



答唱 あたら しい う た を 主 に う た - え

あたら しい う た を 主 に う た - え

1. 新しい歌を うたおう さあみ名をしゅく し 日に日を ついで 主の救いを つげよ
2. ひとびとに主の さかえと そのみわざを かたろう 主は偉大なか み たたえう やまえ
3. 主は天地を つくられ 主のかが やきは そこに満ち あふれ 美しさが うつつ

## アレルヤ唱



アレルーヤアレルーヤ わたしが 行ったように あなたがたも 行うよう

わたしは模範を 与えた アレルーヤ アーレルヤ

## 福音朗読

### マルコによる福音 (マルコ 9・33-37)

一行はカファルナウムに来た。家に着いてから、イエスは弟子たちに、「途中で何を議論していたのか」とお尋ねになった。彼らは黙っていた。途中でだれがいちばん偉いかと議論し合っていたからである。

イエスが座り、十二人を呼び寄せて言われた。「いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい。」そして、一人の子供の手を取って彼らの真ん中に立たせ、抱き上げて言われた。

「わたしの名のためにこのような子供の一人を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである。わたしを受け入れる者は、わたしではなくて、わたしをお遣わしになった方を受け入れるのである。」

## 共同祈願

**司祭** 皆さん、青少年の父、また教師である聖ヨハネ・ボスコをたたえ、父である神に、わたしたちの祈りをささげましょう。

**先唱** 教皇フランシスコのうえに聖霊を豊かに注ぎ、導いてくださる神が、これからも教会のリーダーとして神の民を導いていくために必要な力、健康の恵みをお与えください。わたしたちも教皇様の模範・呼びかけに応え、開かれた教会、思いやりや協力、対話を通して世界平和に貢献することができますように。



**先唱** 「ドン・ボスコ生誕 200 周年を祝う一年」を始めた私たちが、いつも神の望まれることを、喜びのうちに生きられた聖ヨハネ・ボスコのように「神から愛されている喜び」を味わい分かち合うことによって、良き牧者の愛を培い、証ししていく者となることができますように。 **答**

**先唱** 助けを必要とする若者たちが、創立者の意志を継ぐサレジオ会員との出会いによって、福音の光がともされますように。 **答**

**先唱** 善き牧者のように若者の教育に貢献する人びとが、聖ヨハネ・ボスコの中に、使命の模範を見いだすことができますように。 **答**

**先唱** 貧しい人、弱い立場にいる人、さげすまれ疎外されている人びとを助けるために、利己主義を克服し、勇気をもって行動できますように。 **答**

**司祭** 聖ヨハネ・ボスコに、豊かで広い心をお与えになった恵み深い神よ、あなたの霊に導かれて生きる恵みを与えてください。

わたしたちの主 イエス・キリストによって、アーメン。

## 聖ヨハネ・ボスコへの祈り

**司祭** 聖ヨハネ・ボスコが私たちを守り導いてくださるよう取り次ぎを願いましょう。

**一同** 聖ヨハネ・ボスコ、あなたは主イエスの愛といつくしみにならい、助けを必要とする青少年と共に生き、夢と希望を与えられました。わたしたちにも、温かい愛と知恵をもって生きる喜びと力を与えてください。聖母マリアのご保護によって、たくましさとおだやかな心をもつことができるよう、わたしたちのために祈りください。アーメン。

## 感謝の典礼



# 感謝の賛歌

詞・曲 上村幸一郎

C G/B Am Am/G F G7 C Dm7 Dm7/G

せい

C G/B Am Am/G F C/E Dm G7

なるかな せいなるかな すべ

C A7/G Dm Dm/C G7 E7/G# Am Am/G

てのものをつくり おさめておられる主よ あな

F G7 C G/B Am Am/G F G7 C C7

たのあいとい つくしみが てんちにあふれている あなた

F G7 C F G7 C C7

を たたえてう たう てんしたちのうたに わ

F G7 Em AmAm/G F D/F# G F/G G7

たしたちも こえをあわせいっしょに たたえてうた おう ホ

C G/B Am Em F G7 C C7/Bb

ザンナ ホザンナ てんの あなたに ホ

F G E7 Am Am/G Fm7 G7 C

ザンナ ホザンナ えいこうがある ように Fine

Am Em F G7 C C7

よわい わしたちをつみからきよめるため つ

F G7 Em Am Am/G F D/F# G F/G G7

かわされた イエスさまもともに たたえてうた おう ホ

D.S.

主の祈り

H.AMEMIYA

**A** G G/F# Em C

て ん に お ら れ る ち ち よ あ な た の み  
わ た し し な お ち に ば る ン と ー を た し た た ち の お い  
い き な たい に あ る と ー き わ た し た ち の そ ば

D G Em

を あ が め る ろ あ な た の く に を こ こ に あ な た  
め を ゆ る し る あ な た の あ い を こ こ に あ ゆ る せ し  
に た っ て る あ な た の み す が た ー を み う し

C D G **B** G

の み ゐ ね の ま ま に る て ん の ち ち は  
る こ こと ろ に な れ る  
な う こ こと が な い よ う に

G/F G7 E7 Am Am/G#

いまもず っと わたしの なをよ んでいる わたしが まだ うまれる まえ

Am7 D G G/F# G7

このよが できる まえ から てん の ち ち は いまもず っと わたし の ことよ

E7 Am Am/G# Am7 D Em

んで る か ら こ こ ー ろ を ひ ら い て そ の こ え を

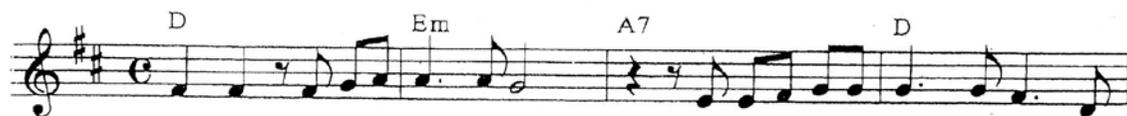
C D G

ひ ひ か そ う



拝領の歌 わたしをお使いください

上村幸一郎



主よ きょういちにち

1. まずしいーひとや病
2. ともをもとめーるち
3. やさしいことばに肌
4. ひとというだけでー



んでいるひとびとをたすけるためにわ  
 いーさなひとびとをおとずれるためにわ  
 えているひとびととともかたりあうためにわ  
 どーんなひとびともあいするためにわ



たしの手ーを  
 たしのあしーを  
 たしのこえーを  
 たしのこころを

おのぞみでしたらきよ



うわたしのこのあしを  
 こころを  
 一手を  
 おつかいください



閉祭の歌 ① 「父の家」

詞／曲 V.Cimatti SDB

D D

あ さ ひ か が や く み ど り の の  
splen di sul lie - tu col - le Co me une cel sol al

A Em A7 D

べ に し ず か に か た る  
ta - re Cul - la cheanoi ri chia mi

A7 D D

ち ち の し ず が や ゆ た か な ー ゆ  
tan te me mo - rie ca re Qui tutto ancor ri

D D7 G

め を は ぐ く み し は は  
cor da del so - gno del - la vi - ta

G A7 D E7

や さ し お も か ー げ は は マ ル ゲ  
sot to lo sguar - do a - ma bi le di Mam ma Mar - ghe

A A7 D A7

り タ し ゅ く さ れ し い え  
ri ta Ah! Ti co nos coe ta - mo

Em A7 D Bm B7



つつましき いえた! われらの い  
o u - mi - le ca - set - ta! cheal nostro sguar do

B7 Em Em C# Em D



えよせいなる いずみ  
splen di Re - li guiabe - ne - det - ta

D A7 Em



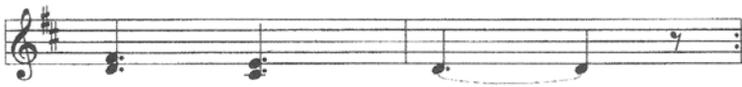
しゆくされし いえまどいのい  
Ah! Ti co nos - co e ta - mo o u - mi le - ca

A7 D D A7 D A7



えよわれらのちちの  
set - ta! Re - - li quia be - - - ne

D A7 D



いえよ  
det - え - ta

閉祭の歌 ②

道標  
みちしるべ

Key : D

作詞・作曲 Anna Anna

あ お く ひ か る ー い た だ き を め ぎ す た び び

と の よ う に ー し ん じ て あ る い て ゆ く あ な た ー が

ー お し え て く れ ー た こ の み ち は

し ゅ へ と つ づ く さ か み ち ー ド ン ボ ス コ あ な た

が く れ た ー あ ふ れ る あ い は ー ー じ く う を こ ー え て

ー せ か い を つ ー つ む ー ー ド ン ボ ス コ あ な た

は い つ も ー お し え て く れ た ー ー ゆ め を も つ ー こ と

ー あ き ら め な い ー こ と ー あ お い そ ら と

ー み ど り か が や く だ い ー ち あ つ い た い よ う

ー こ の む ね の ー う ち に な や ん だ り ー か な し み に

A F# Bm<sup>3</sup> Bm/A  
 い ても まよわ ないよ に い つも あな

G A G A A  
 た が みちしるべ い つの ひかたいせつな ゆめを

Bm G A  
 つ かむーまで い つの ひかはたしたい ゆめと

Bm G A  
 であうーまで しゅの まなざーしとーさし

Bm Gm D/A A7  
 のべられたみーてを のぞみ このみちを あるい

G D A D.S. A Bm G A  
 てゆくー ドン たとえみちがーとおくつらくーても

D A Bm *rit.* G  
 ー めをあげればー すべてはうつーくしい

D A *in tempo* D A/C# G/B  
 ー ドンボスコ あなたがくれたー あふれるあーいは

G Em F#m Bm G E7/G#  
 ー じくうをこーえてー せかいをつーつむー

A A/B A/C# D A/C# G/B  
 ー ドンボスコ あなたはいつもーおしえてくーれた

G Em F# Bm G A D *Fine*  
 ー ゆめをもつーことー あきらめないーことー